



# 賢く 優しく 逞しく

2月号・令和7年2月3日発行

本校URL <http://musashimurayama.ed.jp/mmced5c/> 武蔵村山市立第五中学校

## 学校行事と「生きる力」

校長 榎戸 千代子



2月となりました。暦の上では2月3日(月)は「立春」です。二十四節気の一つ目で、一年の始まり、春の始まりとされています。まだ寒さは残っていますが、季節は着実に「春」に向かっていきます。3年生の皆さんにとっては、受験期の真ただ中にあります。目標突破に向けて全力を注いでください。

さて、2年生は、先月1月17日(金)に上野・浅草・芝公園方面への校外学習に出かけました。今回の大きな目的は、交通機関を使い来年度の修学旅行に向けた班行動の学習です。

当日は、西武立川駅から班行動が始まりました。最初の難所は、高田馬場駅から各線への乗り換えです。ちょっと心配しましたが11時過ぎには、全班がそれぞれほぼ予定通り上野、浅草、東京タワーのチェックポイントを通過したという連絡が入りました。

食事を終え、午後の部が始まりました。やがて上野、浅草のチェックポイントから終了報告が届きました。あとは、各見学場所から高田馬場駅を目指すのみです。そろそろ到着予定時刻なので、高田馬場駅で待っていましたが、なかなか班の姿が見えません。しばらくすると遅れているという情報が続々と入ってきました。後で聞くと、駅で迷子になった班、乗り換えを間違えた班、西武立川駅と立川駅を勘違いして、国分寺駅にいた班など、いろいろあったようです。それでも全班と連絡が付き、無事西武立川駅に戻ってくることができました。

困難が起こった時に、どう解決すればよいのか、自分たちで考え、行動することが、まさに「生きる力」となります。今回は、普段使ったことのない駅や行ったことのない場所をめぐりましたが、班で協力して行動することができました。次の修学旅行が楽しみです。

1年生は、1月28日(火)～30日(木)まで、スキー移動教室に菅平高原へ出かけました。1年生の目的は、大自然に触れ、スキー技術を習得し、スポーツ体験の幅を広げることが第一ですが、2年後の修学旅行の宿泊訓練も兼ねています。自宅では、好きな時間に自分のペースでできることが、移動教室では集団行動となり、わがままや自分勝手はできません。また、時間を意識して行動することが求められます。



しかし、心配する必要はなく、初日の朝は全員がそろい、予定時刻より早く出発することができました。また、しおりをよく見て「5分前」には集合し、各係の仕事も責任をもって取り組むことができました。初めてスキーを体験した人も多かったと思いますが、事故やケガもなく3日間の講習で一人一人の技術も上達しました。講習終了後には、「楽しかった!」「もっとやりたい!」という声も多く聞かれ、笑顔がたくさん見られたスキー教室となりました。

### 【五中生のうれしいニュース】

最近、近隣の方から2件、五中生へお褒めの言葉をいただきました。一つは、伊奈平に住まわれている年配のお年寄りが道に迷ったのか困っていたところ、五中のジャージで下校途中だった生徒5、6人がお年寄りのところまで引き返して声をかけ、家まで送り届けたそうです。目撃された方が感心され、御連絡をいただきました。もう一つは、陸上部の1年生6人が練習を終えて帰る途中、乗っていた自転車が倒れ、お年寄りが転んでしまっていたのを助けたそうです。そのあと、お年寄りが利用しているデイサービスの事業所の方からお礼の電話をいただきました。本校は今年度「生命尊重と思いやりの心をもった生徒の育成」をテーマに研究を行っています。日常の中で「思いやりの心」が生徒の行動にあらわれて大変うれしく思います。

明るいあいさつ・みんなの笑顔

第五中学校区(二小・八小・十小・五中)